

ノリ養殖環境速報 KH-02-14 (播磨灘)

令和3年3月11日 調査
 令和3年3月12日 発行

【概況と今後の動向見込み】

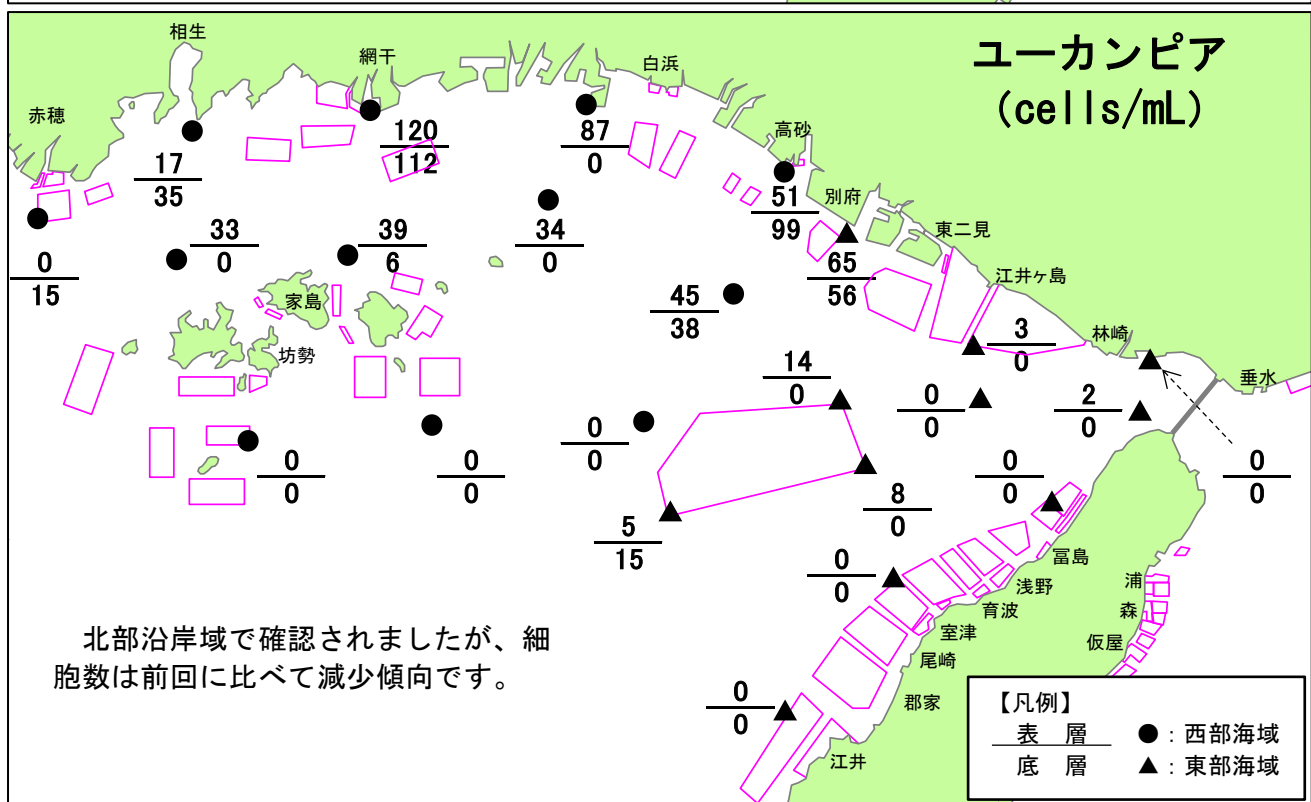
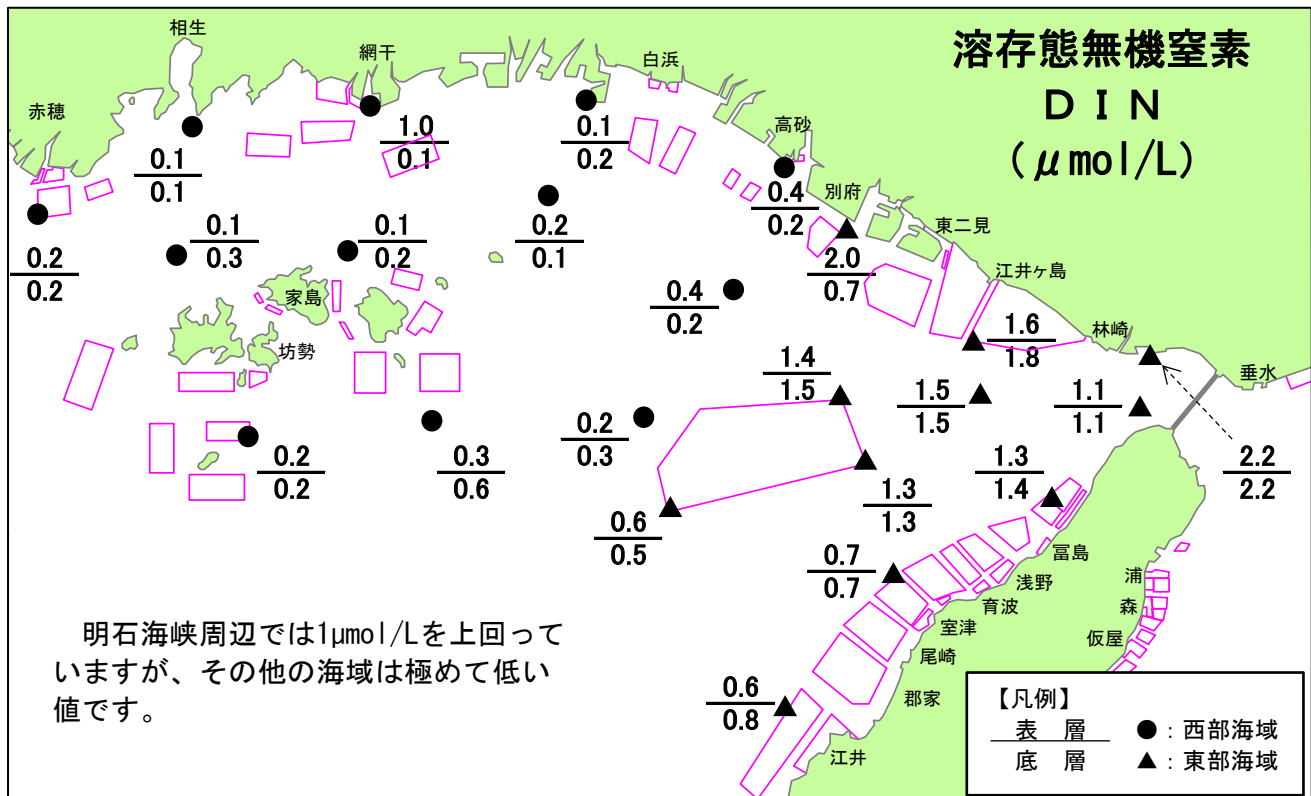
表層のDIN濃度は、東部、西部海域共にとても低い値で推移しています。
 大型珪藻のユーカンピアが北部沿岸で確認されましたが、前回に比べて減少傾向です。コスキノディスクスワイレシーはほとんど見られなくなりました。
 大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より多い見込みとされており、海域の栄養塩濃度は現状維持程度で推移すると予想されます。

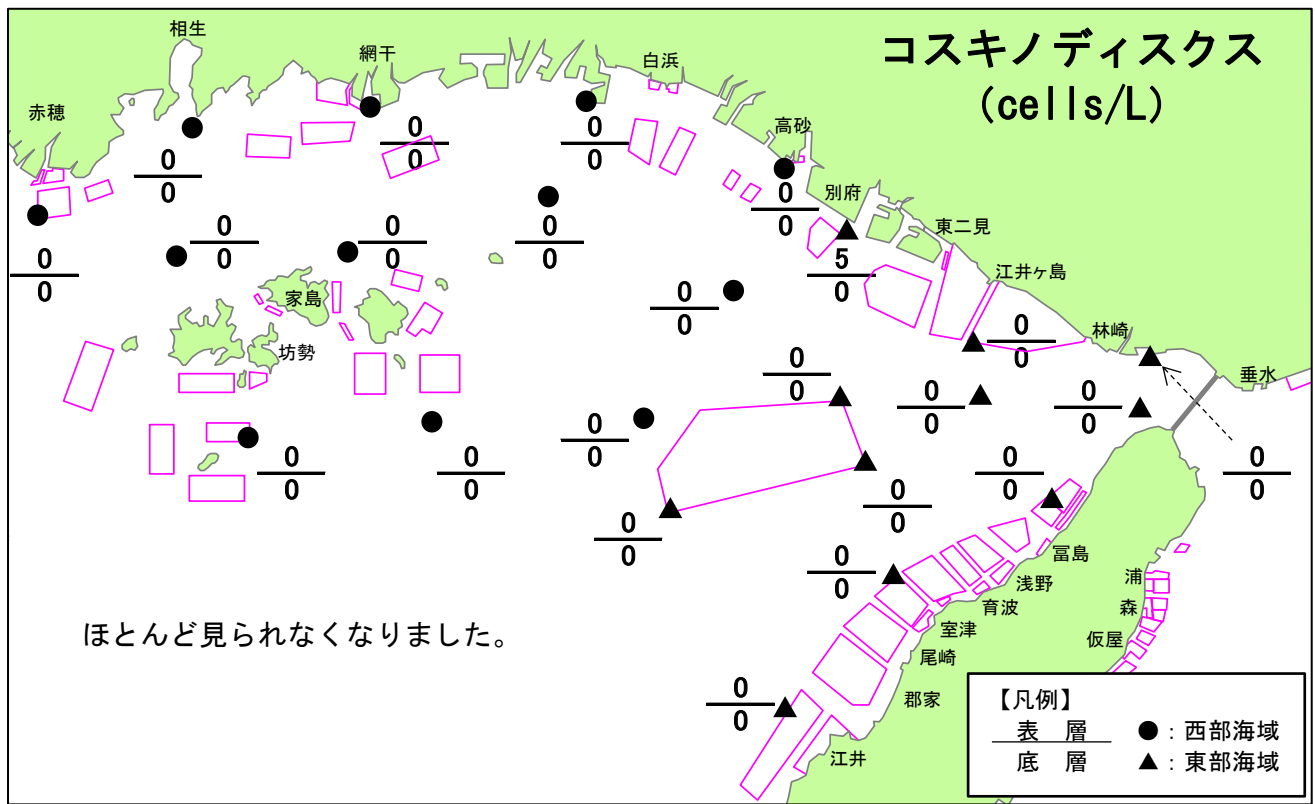
- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和3年3月23日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

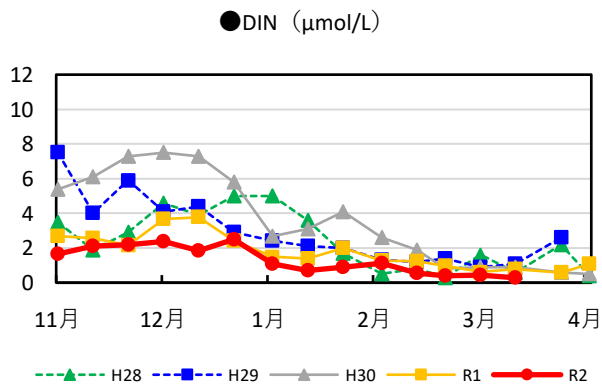
【表層水温(°C)】

白浜以西: 10.0 ~ 10.5, 家島諸島周辺: 9.9 ~ 10.5, 江井ヶ島・高砂周辺: 9.7 ~ 10.3, 明石海峡付近・西浦: 10.1 ~ 10.7, 鹿ノ瀬周辺: 10.1 ~ 10.4

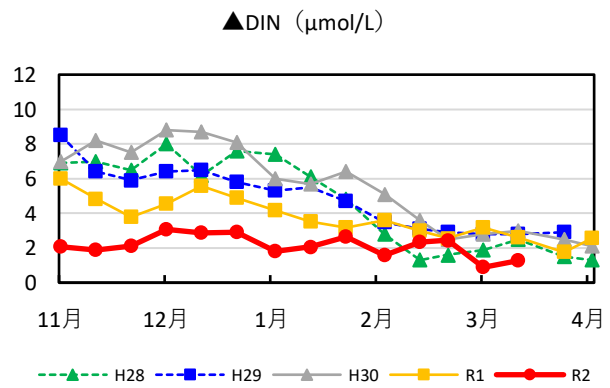




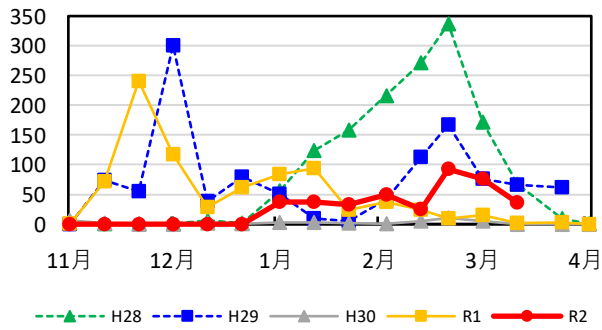
西部(●)12点 表層 平均値



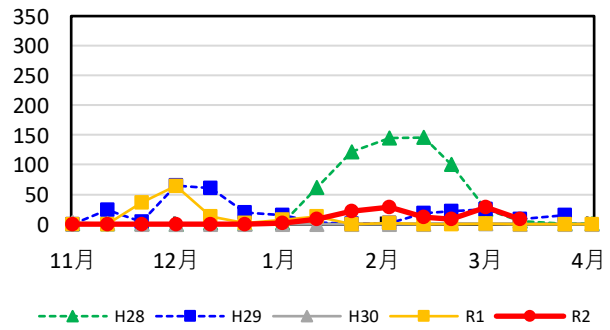
東部(▲)11点 表層 平均値



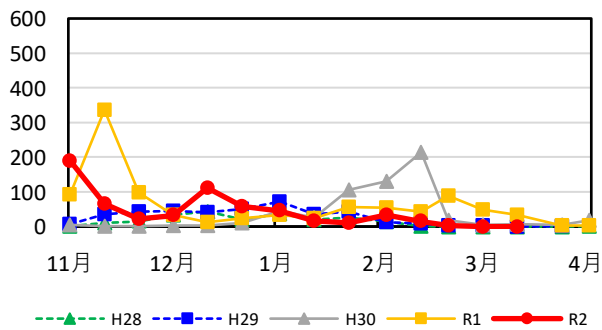
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

